



ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2013 ~ 2014 年度 大宮西ロータリークラブ週報

Vol. 13

創 立 : 1963 年 3 月 22 日
例会場 : パレスホテル大宮
例会日 : 月曜日 12:30 ~ 13:30

会 長 内山 泰成
幹 事 小沢 孝
会 報 委 員 長 大楽 剛

第 2366 例会 2013/10/28
発 行 日 2013/11/18
会 報 当 番 相原 武

会 長 あ い さ つ

内山 泰成 会長

三週間振りでのホーム例会です。台風一過、季節は秋を通り過ぎ一気に冬になってしまったようです。

本日は皆様に、いくつかのご報告がございます。

先ず、ミャンマーの視察旅行の件ですが、既にご承知の方もいると思いますが、ヤンゴンにて 10 月に入り何件かの爆破テロが発生しており、観光地及び事件のあったホテル等、私達のホテルに近く、外務省からも注意勧告が発令されました。これによりミャンマーのモバイルクリニックの視察を延期と判断させて頂きました。しかし支援事業は予定通り実施させて頂きますので、事業報告は現地の赤尾様より報告を受け皆様に後日ご報告させて頂きます。

JTB の石森様をはじめ JTB 関係者の皆様、結城(和)委員長、又、ご参加を予定して下さいました皆様に大変、ご迷惑をお掛け致しましたがどうぞご理解を賜りたいと存じます。

次に、私ども大宮西ロータリークラブが約 30 年継続事業としております大宮ろう学園の支援が、今度、埼玉教育ふれあい賞に選出されました。10 月 19 日さいたま共済会館におきまして表彰を受けて参りました事、ご報告申し上げます。

又、26 日の「のぼら祭」において沢山のバザー品を頂戴し、佐藤委員長と共に開会式そしてバザーの様子を見学させて頂きました。今後もうろう学園との交流事業を行いたいと感じました。

次に、20 日、21 日と会員親睦旅行、本日の週報に楽しい写真が多くありますが、新藤委員長、そして大宮駅長の筑波様、そして JR 東日本の関係者の皆様には感謝申し上げます。会員同士の親睦が十分に計れた感動の親睦旅行でありました。

そして、一昨日のピンクリボン運動、ご参加の皆様大変お疲れ様でした。今後の大宮西 RC の地域社会奉仕事業として大変良い事業ではないかなと思っ

ております。

広報委員会主導で、この事業をやったというのも大変興味深い点だと思います。高橋委員長、参加会員の皆様、本当にありがとうございました。

そして本日は、今月「米山月間」という事で地区米山記念奨学部門の林 正徳様、奨学生の鄧 春輝様に卓話をお願いしてあります。鄧さんの話は前から聞いており本日の卓話を大変楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願い致します。

最後になりましたが、皆様のお陰で当該年度も 1/3 が終了する事になります。本日は例会終了後に次々年度会長を含めた次年度役員、理事の選出方法についてクラブ協議会を実施致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。以上ご挨拶とさせて頂きます。

お 客 様 ご 紹 介

石川博康 副会長

深谷ロータリークラブ 幹事 八須信治 様
第 2770 地区米山記念奨学委員 (大宮中央 RC)
林 正徳 様
米山記念奨学生 (共栄大学) 鄧 春輝 様
青少年交換学生 ドミニーさん

お 客 様 ご 挨 拶

青少年交換学生
ドミニーさん



皆さんこんにちは。新潟旅行は楽しかったです。ありがとうございました。学校で琴クラブに入り楽しいです。日本大好きです。ありがとうございました。

理 解 ・ 実 践 ・ 感 動

事務局 : さいたま市大宮区桜木町 1-11-2
勝保第 2 ビル 4F
TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail : info@rc-omiya-west.com

HomePage : <http://rc-omiya-west.com/>



委員長報告

地区 社会奉仕部門委員長
清水恒信会員



今年度、地区の社会奉仕部門委員長を仰せつかっております。今地区で勉強している報告と地区からのお願いであります。

埼玉県腎・アイバンク協会への登録はふとどこではありますが、ニコニコの用紙の裏にお名前と¥1000を添えて頂き事務局の方へ提出願えればと存じます。

我々がこの世に生きている事を知らうとすればする程、いろいろなお陰で生きている事が知られます。この天と地のお陰、風や社会のお陰、親や先生や友人のお陰。

このお陰を知れば知るほど、この生かされているお陰をじっくりと感じ取った時、ご恩を知るという事だと思えます。

そしてその事がきっかけできちんとした理性、そして豊かな感情を持った人間になるのかなと感じる今日のこの頃であります。

新藤栄介 親睦活動委員長

10/20,21 親睦旅行実施報告。



高橋秀樹 広報・雑誌委員長

10/26 ピンクリボン運動実施報告。



小林政良 インターアクト委員

第26回インターアクト日韓交流研修、2014年1月11～16日韓国訪日団の受け入れについてご協力を。
11/3 インターアクト東日本復興支援募金活動実施について(埼玉栄高校：浦和駅西口にて)。



感謝状

第2770地区2012-13年度第2770地区社会奉仕委員長 清水恒信会員に田中徳尚直前ガバナーより感謝状。
内山泰成会長(左)と清水恒信会員



RLI Part 終了証



左から内山泰成会長、受講者田口修身会員、染谷義一会員

例会主題：米山記念奨学委員会担当例会 米山記念奨学生卓話

小島 徹 米山奨学委員長



第2770地区米山記念奨学委員
林 正徳 様



米山記念奨学生(共栄大学)

鄧 春輝 様

(春日部ロータリークラブ)



皆様、こんにちは！米山奨学生のとうしゅんきと申します。春日部ロータリークラブからお世話になっており、カウンセラーは田口さんです。よろしく願いいたします。

今日大宮西ロータリークラブの例会に参加させていただきましてありがとうございます。

概要 まず、今日の卓話の概要について簡単にご説明致します。自己紹介からはじめ、湖南省や故郷の風習、日本での留学生活、米山奨学生になってからの出来事、最後ロータリアンへの感謝と将来の抱負について順番にお話したいと思います。最初日本での留学生生活はまず必死に勉強しなければならぬです。そして、日本の物価が高いので、いつも最低限で買い物し、できる限り、節約しました。また一人暮らしで時々孤独感を感じておりました。でも、米山奨学生に選ばれた後、私の留学生生活は一気に変わりました。特に私のカウンセラー田口さんのご夫婦から大変お世話になっております。これは私と田口さんと一緒に福島でのボランティアをした時の写真です。田口さ

んのお蔭様で、私は今まで日本で体験できなかったことをたくさん体験させていただきました。日本でたくさんの方のところに連れられ、夏祭りを見学したり、一緒に正月を過ごしたり、本当に新しい家族ができたように思います。人からのやさしさがとても感じられました。本当に感謝しております。

奨学金を頂いて、私はさらに英語の勉強に力を入れました。去年の3月に一ヶ月フィリピンに留学しました。たくさん友達ができた上に、フィリピンの文化や習慣を少しでも理解でき、現地の人達とたくさん交流をすることができました。英語の基礎力がよくなかった私は英語3級から勉強し始め、準2級を取得して、2級も取得して、さらに昨日TOEIC 4回目を受けることができました。よい結果を期待しております。

ロータリーの精神を学んで、去年9月パキスタンへ国際ボランティアに参加してきました。

これは日本のNPO団体6人の日本人と一緒に現地で撮った写真です。現地の子供と一緒に遊んで、後ろに座っている6歳の女の子が服を洗濯しています。

子供達が住んでいる部屋と食べているものを見ていろいろ考えさせられました。

子供達に英語を教えたりして、共栄大学ロータクトから寄付金を頂き、子供達にたくさんスポーツ用品を買ってあげました。これはパキスタンの大学で、日本の地震の体験についてスピーチしました。

これは初めてパキスタンの民族衣装を着ました。皆さん、どうですか

ロータリアンの皆様へ

いつもご支援頂きまして、誠にありがとうございます。私は米山奨学生になってから、本当に様々な貴重な体験をすることができました。皆様に本当に感謝しております。私は、これから一生懸命勉強に励み、自分の目標に向かって行きたいと思えます。また皆様からの御恩は決して忘れず、社会に貢献し、世界平和を願い、日本での経験をこれからの人生に活かして行きたいと思えます。本当にありがとうございます。



左から
地区米山奨学委員
林 正徳様、内山
泰成会長、卓話者
の鄧春輝様

50周年記念誌一部訂正について

藤池誠治 50周年記念誌部会長

P 97ロータリーの友地区代表委員

1990-1991 関 克実 関 實

P 77 会員のページ写真は入会順

P 94 原稿（写真）が届かなかった方ですのでご容赦ください



ロータリーの目的 四つのテスト



石塚 明 会員



冷牟田正見 会員

幹事報告メモ

小沢 孝 幹事

* 11月ロータリーレートは1ドル＝100円です。

* 次回例会

11 / 25 (月) 第2369例会 12:00- 食事

12:30点鐘 -13:30

場所：パレスホテル大宮 例会場

2013.10.26 ピンクリボン運動

会長あいさつ

会長 内山泰成

ピンクリボンイリュージョン・ライトアップ点灯式にあたり、ロータリー活動のPRと共にご挨拶をさせていただきます。

国際ロータリーは、世界初の奉仕クラブ団体として発足し、現在200以上の国や地域にあり、会員数は120万人以上の団体であります。

大宮西ロータリークラブもその一つであり、大宮を中心に活動しているクラブであります。主な活動として、国際理解、親善、平和を推進する国際奉仕活動、そして、地域社会の人々の生活の質を高める社会奉仕活動があります。今回のピンクリボン運動も大宮西ロータリークラブの社会奉仕事業の一環として協賛させて頂きました。

さいたま市は特に乳がんの検診率が低いとの事、ピンクリボン運動を通じて地域の人々に、少しでも関心をもってもらふ事が必要だと感じました。

今後も当クラブの社会奉仕事業として、特に女性メンバーを中心に取り組み、さいたま市の乳がん検診率の向上と早期発見による死亡率の減少に寄与して行きたいと思えます。皆様には、合わせてロータリークラブの活動にも、是非ご興味をもって頂きご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



～ 今回のピンクリボン運動の主旨 ～

広報・雑誌委員長 高橋秀樹

新たな社会奉仕活動の取組み - 「さいたま市にピンクリボン運動を起こそう」 -

○日本における「乳がん」事情 女性15人に1人が乳がん罹患

- ・社会全体の乳がんへの関心がまだ低く、乳がん死亡率の上昇に歯止めがかかる見通しは全く立っていない（毎年約4万人が乳がん罹患し、約1万2千人が死亡している）
- ・働き盛りである30歳～65歳の女性のがん死亡原因の第1位が乳がんであり、大変な勢いで増加している。
- ・乳がんは早期発見によって転移が少なく、生存率も非常に高い「治るがん」であるにも拘わらず、日本の乳がん検診受診率は約20%に過ぎず、理解・啓発が非常に遅れている。
- H22年度は全国平均24.3%、埼玉県22.9%、さいたま市17.1%の実態 -

○さいたま市にピンクリボン運動を起こそう 10/26(土) KICK OFF

- ・「ピンクリボン運動」は乳がんへの理解、早期発見、治療の重要性をアピール出来るイベントです。我がクラブが新たな地域社会への奉仕活動としてこの運動に取り組むことで、女性が自分自身の乳房の健康を最も重要な健康問題として認識して頂き、検診受診が女性の常識となり、死亡率が減少することを目指していきます。粘り強く取り組んで行きましょう。



街頭でチラシを配る会員（写真）



ピンクリボンがビルの2箇所に点灯された（写真）



2013.10.26 大宮ろう学園 のばら祭

大宮ろう学園『のばら祭』の報告

社会奉仕委員長 佐藤直樹

10月26日(土)に内山会長と共に『のばら祭』に訪問してまいりました。
校長先生はじめPTA会長様より、お出迎え頂きオープニングセレモニーより拝見をさせていただきました。
天候はあいにくの台風でありましたが、その為にプログラムに変更があり、体育館内での生徒さんの出し物が中心で始まりました。

ダンスパフォーマンスから始まりポップスの合唱やダッチロールと言う大きな縄を2本使った縄跳びの演技など、障害を持たれている中での大変難しいと思われる技などダンスも含めて普段の練習も、とても大変だったろうなと、簡単に想像出来るほどの出し物ばかりでした。大変感動いたしました。バザーの出展等も含め本会の大宮ろう学園への支援・寄付は、『のばら祭』を見ただけでも大変に実のある物になっていると、感じました。

会員各位の皆様の普段よりの御協力および支援に感謝いたします。

大宮ろう学園 のばら祭
H25.10.26(土)、27(日)
バザー会場



当日のバザー会場に貼られたポスター



会場に並ぶバザー品



会員から提供して頂いた品々(事務局にて)

H25年度埼玉・教育ふれあい賞 受賞

H25年10月19日(土)さいたま共済会館にて表彰式。

埼玉県特別支援学校PTA連合会からのご推薦により埼玉県・埼玉県教育委員会にて決定され表彰。会場には過去の奉仕活動の数々がパネルに展示された。



表彰状を手に内山泰成会長(右)と小沢孝幹事